

第34回大田原マラソン

【出場結果】

実施日：11月23日（土・祝）

コース：（公財）日本陸上競技連盟公認 大田原マラソンコース

スタート・フィニッシュ DI STADIUM（美原公園陸上競技場）

出場者：小林 航央 田中 龍誠

リザルト：

	小 林	田 中
タイム	2 : 2 0 ' 0 8 " 自己ベスト	2 : 2 1 ' 2 4 " 自己ベスト
順 位	2位入賞/ 1,504名（完走者）	3位入賞/ 1,504名（完走者）

【レポート】

栃木県大田原市で行われる大田原マラソンは、フルマラソンの部の制限時間が4時間以内と比較的出場しやすいタイム設定のため多くの市民ランナーが出場する一方で、記録更新を狙うシリアスランナーも出場する大会となります。コースの特徴としては、25kmまでは下り基調でスピードに乗りやすい反面、25km過ぎからは上り基調となり、例年、強い北風（大田原名物「那須おろし」）が吹き付けるため、記録を狙うにはペース配分が非常に重要となります。

当社からは、初マラソンとなる小林と2回目のマラソンとなる田中の2名が優勝を目標としてレースに臨みました。



レース前に集中力を高める小林と田中

レースがスタートすると小林が勢いよく飛び出して 1km3 分 10 秒を切るペースを刻み、少し距離を開けて田中が続く展開となりました。当社以外の選手は後半の上り坂と向かい風を意識し、序盤は落ち着いたペースでレースを進めました。



序盤から快調なペースで独走する小林



小林の姿を視野に入れ、冷静にピッチを刻む田中

ハーフマラソンの通過は、小林が 1 時間 7 分 37 秒、田中が 1 時間 7 分 57 秒の好ラップで通過しましたが、25km 過ぎからは上り坂に加えて、強い向かい風が吹き荒れており、ここからの走りが勝負を左右します。

先頭を独走する小林は、上り坂と向かい風が続く 25km 以降こそ、足取りが重くなったものの、その後も力強い走りで先頭をキープし、その後は 35km 地点で序盤から力を溜めていた選手に追いつかれ、並走する形でレースは終盤へ。

田中は 25 km 以降に腹痛のアクシデントがあり、一時は大幅にペースが落ち込みましたが、30 km 以降に立て直すと、終盤は単独 3 位をキープしてレースを進めました。



35 km 過ぎからは並走で先頭争いを繰り広げる小林



35 km 地点。単独 3 位でペースを刻む田中

小林はラスト 1 km まで先頭争いを繰り広げましたが、最後はマラソンの経験値の差が出てしまい、先頭とは 50m 程の距離をつけられて、2 時間 20 分 8 秒の 2 位でのゴールとなりました。また、田中は単独 3 位を守り切り 2 時間 21 分 24 秒でのゴールとなりました。



初マラソンで 2 位は立派！！小林のラストスパート



田中も粘りの走りで 3 位入賞！！



【総 評】

惜しくも優勝とはなりませんでした。小林は序盤から独走でレースを進めての2位、田中も途中腹痛のアクシデントがありながらも、粘りを見せての3位となり、両名とも非常に価値のある結果を残してくれました。

特に小林は1500mで日本選手権に出場するなど中距離を主戦場とする選手ながら、マラソンでも結果を出したことには価値があり、将来的にマラソンでもサブ10を狙える力があると予感させる力強いレースを披露しました。

マラソンは経験値が大きな武器になる競技であり、今回出場した2名だけでなく、部員全員が積極的にチャレンジして競技者として大きく成長してくれることを期待します。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上